

	ホーム	協会について	活動内容	知のアーカイブ	プレスリリース	お問い合わせ・アクセス
総合案内	メルマガ	ブログ	Japaフォーラム	大磯コンソーシアム	専門家サービス3.0	事務局 株式会社FellowLink
		産学連携支援	人材育成・教育支援	まちづくり支援	情報戦略支援	仕組みづくり支援

専門家個人が専門家として
居場所を得て活躍できる社会づくりをめざして

Japa日本専門家活動協会は
既往の分野・組織・枠組み・年齢・地域を越えて
専門家が集い Social Collaboration Networking する
プラットフォームです

第6回

Japa フォーラム

地方創生の課題その6 ～実践と課題、そして提案～

開催のご挨拶

Japa

■ Japaフォーラム「地方創生の課題シリーズ」開催の趣旨

- 「地方創生」は、
 - ✓ 地方・地域に根ざした**長期的な適応力（レジリエント）と自律的持続性（エコシステム化）**が問われるテーマ
 - ✓ **多様な分野に跨がる横断的な**テーマ
- であり、多様な分野の専門家、実務家、関心者、行政担当者が集い、議論し、**智恵を出し、実行することが必要**

→ Japaのめざす方向と一致

“既往の分野・組織・枠組み・年齢・地域を越えて

専門家が集い Social Collaboration Networking する
プラットフォーム”

- このため、多様な視点から、「地方創生」を捉え直し、真の「地方創生」のソリューションに繋がる**真の課題の探索**をめざして、シリーズ開催（2018～2019年度）を実施。

→ 「日本創生」と「地方創生」の違いの認識がその出発点では・・・

■ 第1回 Japaフォーラム kick off

- 地方創生の課題諸相 海外における地方創生—イタリアの事例—
[小畑 喜一氏：日本専門家活動協会 理事]
- 空家の視点から見た地方創生
[室田 昌子氏：東京都市大学 教授]
- 着地型観光に向けた事業創造・顧客創造・組織創造戦略
[玉木 欽也氏：青山学院Hicon代表取締役・青山学院大学経営学部教授]
- プロデュースの視点から
[富田 剛史氏：トミタプロデュース(株)]

■ 第2回 Japaフォーラム ～産官学金の視点から～

- 地方の産学連携からみた課題
[佐竹 弘：Japa理事、元産学連携学会会長・徳島大学教授]
- まちの存亡はいとしんの存亡
[伊藤 一久：糸魚川信用組合 まちづくり推進室 室長]
- 国際スポーツ大会を契機とした地方創生
[田上 聖子：熊本市東京事務所長、熊本国際スポーツ大会東京営業本部長]

■ 第3回 Japaフォーラム ～地方・地域の外から見た視点から～

- グローバルな視点からみた地方創生の課題
[篠原 康明氏：Japa理事、元（一財）都市みらい推進機構企画調整部長]
- 海外企業の日本の地方・地域への投資からみた地方創生の課題
[木川 美樹子氏：ジェトロ対日投資部対日投資課 課長代理]
- 全国的な視点からみた地方創生の課題
[松藤 保孝氏：関西学院大学教授、元 内閣府 地方創生推進室 内閣参事官]

■ 第4回 Japaフォーラム ～場の視点から～

- 多様な場からみた地方創生の課題
[芝原 靖典氏：早稲田大学非常勤講師、大磯町参与（まちづくり担当）]
- 山場からみた地方創生の課題
[廣井 和之氏：八ヶ岳中央農業実践大学校、元農水省・林野庁]
- 道場からみた地方創生の課題
[杉崎 光義氏：全国道の駅連絡会事務局長、元国交省]

■ 第5回 Japaフォーラム ～次代の環境の視点から～

- **SDGsからみた地方創生の課題**

【玉木 欽也 氏：青山学院Hicon 代表取締役 青山学院大学経営学部教授】

- **地域IoTからみた地方創生の課題**

【木村 聡 氏：日本電気(株) クロスインダストリー事業開発本部 シニアマネージャー】

- **ITS/MaaSからみた地方創生の課題**

【前川 誠 氏：インターネットITS協議会 事業推進戦略会議 議長、名古屋大学非常勤講師】

本日の「第6回Japaフォーラム」の進行

■ 15:00～15:05 開会挨拶 [Japa日本専門家活動協会 代表理事]

■ 15:05～16:05 実践と課題、そして提案 3名@20分

- **古民家保存の実践と課題**

瀧下 嘉弘 氏：NPO法人 日本古民家保存協会 代表。一級建築士、仕口堂主人

- **「まちの駅 笠間宿」の実践と課題**

埜 茂 氏：NPO法人 グラウンドワーク笠間 理事長

- **地方創生への新たな提案**

玉田 樹 氏：(株)ふるさと回帰総合政策研究所 代表取締役。元野村総合研究所 理事

■ 16:05～17:00 論点提起者と参加者を交えた討議

[15分間 休憩、会場再設営]

■ 17:15～18:30 懇親会